

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2024年8月22日時点)

➤ **ウクライナ軍が露西部クルスク州への越境攻撃を実施し、漸進する一方、露軍は、同攻撃に対応しつつも、ウクライナ東部への攻勢を継続している模様**

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: 死者約12万人、負傷者約18万人 (NYT23年8月18日)

: 死者約18万人 (ゼレンスキー大統領24年2月25日)

: 死傷者50万人以上 (英国防省24年5月31日)

「ウ」軍: 死者約7万人、負傷者約12万人 (NYT23年8月18日)

: 死者3.1万人 (ゼレンスキー大統領24年2月25日)

「ウ」市民: 死者10,000人以上、負傷者1万8,500人以上 (UN23年12月4日)

- 「ウ」軍報道官は、露軍が、クルスク州への越境攻撃を受けて、「ウ」南部ザポリヅヤ州及びヘルソン州から部隊の一部を移動させたと発言 (8月13日)
- ゼレンスキー大統領は、クルスク州スジャ市を解放したとし、同市に**軍事警備司令部**を設置すると発表。また、越境攻撃の目的に関して、**露領土に緩衝地帯**を作るとは「ウ」防御作戦の一部であると発言 (8月15日、18日)
- シルスキー総司令官は、クルスク州への越境攻撃について、露領内に**28kmから35km前進し、1,263km²を占領したほか、93の集落を掌握**と表明 (8月20日)
- 「ウ」メディアは、露軍が大統領から**10月1日までのクルスク州解放**の命令を受領も、同任務は**重要地域であるポクロウスク・トレツク方面からの戦力撤退なしに実施**されるとし、実際、同地域の攻勢は鈍化せずと報道 (8月20日)
- 露外務省報道官は、「ウ」軍が、**米国の高機動ロケット砲システム (HIMARS)**によりクルスク州セイム川に架かる橋を破壊した旨表明。また、「ウ」特殊作戦軍は、同州への攻撃に**HIMARSを使用している旨発表** (8月16日、21日)
- 露国防省は、ドネツク州において、9日に**ヴェセレ村**、13日に**リシチネ村**、15日に**イヴァニウカ村**、16日に**セルヒイウカ村**、18日に**スヴィリドニウカ村**、19日に**ヴィイムカ駅**及び**ザリズネ村**、20日に**ニウ・ヨルク村**、21日に**ジェランネ村**を解放したと発表

- 「ウ」情報総局は、「ウ」軍等が、露**ボロネジ州、クルスク州及びニジニ・ノボゴロド州**に位置する4つの軍事飛行場 (ハリノ、ザヴァスレイカ、ポリソグレブスク、バルチモア) を攻撃したとし、これらの飛行場には**Su-34戦闘爆撃機やSu-35戦闘機**等が配備されており、標的は**燃料貯蔵庫や弾薬庫**であったと発表 (8月15日)
- 露国防省は、**モスクワ州** (11)、**ブリャンスク州** (23)、**ベルゴロド州** (6)、**カルーガ州** (3)、**クルスク州** (2) において**計45機の無人機を撃墜**したと発表。モスクワ市長は、同市に対する無人機攻撃としては**過去最大規模の1つ**と発言 (8月21日)

- 主要都市 (下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点 (接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- ☀ 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- ☀ ウクライナ軍が占領した地域

- 「ウ」空軍は、11日に**北朝鮮製弾道ミサイルKN-23×4発**が「ウ」に対し発射されたと発表。ゼレンスキー大統領は、同ミサイルの内の1発によりキーウで2名が死亡したと発言 (8月11日)
- ゼレンスキー大統領は、一部の支援国の戦争評価に影響していた**露のレッドラインという概念**は、「ウ」がクルスク州の一部を掌握した時点で**崩れた**旨述べ、戦争における全ては「ウ」と支援国の勇気次第であり、**支援国が「ウ」と足並みを揃えることが重要**であると指摘 (8月19日)
- 露国防省は、国境地域の州に、**編組部隊「ベルゴロド」、「クルスク」、「ブリャンスク」**が創設されたと発表 (8月20日)

